

令和7年11月28日（金曜日）

地域スポーツ

◆がん患者へ贈る帽子、盛岡二高で作製講習会 岩手ホスピスの会（川守田裕司代表）は、盛岡市の盛岡二高（菊池省治校長、生徒559人）で、抗がん剤治療で脱毛などに悩む患者へ贈るタオル帽子

の作製講習会を開いた。

同会の8人が18日に同校を訪問。家庭クラブのメンバーを含む1、2年の有志40人が真剣な表情で一針ずつ丁寧に手縫いした＝写真。同クラブ委員長の福山咲愛さん（2年）は「想像より簡単に楽しく作ることができた。帽子で少しでもうれしい気持ちになってほしい」とほほ笑んだ。

同会は2008年からタオル帽子の配布活動を始め、同校での講習会は9回目。事務局長の吉島美樹子さん（64）は「タオル帽子作りで思いを伝え、寄り添えることを知ってもらえればいい」と願った。今回作った帽子は岩手医大付属病院と県立中央病院に贈る予定。

（岩手日報）

この記事は岩手日報社の許諾を得て転載しています。